

プログラム

<講演>

開会の辞と趣旨説明

嶋田正和（東京大学）

1. なぜ地球の生き物を守るのか？

矢原徹一（九州大学）

2. エゾシカの順応管理を通して見た生態系管理の原則

梶 光一（東京農工大学）

3. 里山に見られるモザイク状の生息地と生物多様性

宮下 直（東京大学）

4. なぜ、どのように、湖沼や池の生きものを守るのか？

高村典子（国立環境研究所）

5. アマモ場の生物多様性：沿岸生態系におけるその役割

仲岡雅裕（北海道大学）

<パネル討論会>

司会 松田裕之（横浜国立大学）

パネリスト：講演者 5 名

渡辺綱男（環境省）

吉田正人（江戸川大学・IUCN 日本委員会）

総合司会 鷺谷いづみ（東京大学）

※プログラムは都合により一部変更となる場合がございます。

※申込み先着 650 名まで、日本生態学会会員以外の方を優先して、講演者が執筆した図書「なぜ地球の生き物を守るのか？—生物多様性条約が守る自然の価値—」を謹呈いたします。

なぜ地球の生き物を守るのか？

—生物多様性条約が守る自然の価値—

FAX 申込書 [03-3238-1837]

日本生態学会 会員 ・ 非会員 （どちらかに○）

ふりがな
氏 名

*ご住所（ 勤務先 ・ 自宅 ）
〒 -

*電話番号

*職 業

E-mail アドレス @

次回以降のシンポジウム案内を 希望する ・ 希望しない （どちらかに○）

*差支えございませんでしたらご記入ください。